

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携

当社は、業種や規模を超えた企業間連携を推進し、携帯ショップ運営やデジタル制作、人材サービスなど各事業で培った知見を活かして地域企業や自治体、教育機関との協働を進め、互いの強みを活かした共創体制の構築を通じて地域経済の発展と持続的な成長に貢献してまいります。

e. 健康経営に関する取組

当社は、「安心して働ける環境×成長できる環境の両立」を基盤に、社員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働けることを企業の原動力と位置づけ、法定健診に加えインフルエンザ予防接種などの健康啓発プログラム、産業医との連携によるメンタルヘルス施策、働きやすい職場環境の整備を積極的に推進するとともに、取引先とも健康経営の情報を共有し、共に学ぶことで組織と地域の持続的成長に貢献してまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社マクサムコミュニケーションズ 代表取締役 右近 八郎